

第6回陸奥の国のまちづくりワークショップでの意見 まとめ

() 内はグループ名

◇第5章 地域別構想

番号	ページ	ご意見等
■地域別構想全体について		
1	35	むつ中央地域という表現：むつの中心と誤解されるため別の表現としたほうがいい(黄)
2	その他	バス交通が不便なので地域間を結ぶバス路線が必要(黄)
3	その他	むつ市の自然環境を保全し再生する。自然が財産である(黄)
4	その他	観光ネットワークの形成（施設の横のつながりがない）（全体）(青)
5	その他	方針図：凡例に未整備区間の記述がない(緑)
■むつ田名部地域について		
6	37	下北半島縦貫道路は現実的ではないので削除すべき。幻想を与えないように(黄)
7	37	インターチェンジ接続箇所の表現も現実的ではない(黄)
8	37	旧大畑線は市の土地ではないので「有効利用を提言します」などの表現とする(黄)
9	40	バス交通を補完するレンタサイクル等のシステム、自転車道、ネットワークづくりが必要(青)
10	40	バスターミナルから病院までのルートの整備。自転車、歩行者にやさしい道路整備が必要(青)
11	40	幹線道路の整備を優先し、次に補助する道路の整備(青)
12	40	図書館等の充実について追加(青)
13	40	下北交通大畑線の跡地は民間に売却済みで、私的財産なので、「大畑線跡地の有効利用」など関連する文を削除する(緑)
14	40	県の区域マスのとの整合を図るため、IC周辺は基盤整備をおこなってから、企業等を誘致する旨を追加する(緑)
15	40	インターチェンジ周辺の国道279号沿いは、地盤が悪いので、防災の項目に地盤を考慮した記述にしてほしい(緑)
■むつ中央地域について		
16	42	むつ総合病院東側の都市計画道路が抜けている(緑)
17	42	現在、白地地域の国道338号バイパスの沿道の土地利用を誘導、規制すべきなのか？(緑)
18	45	下北駅にバスターミナル機能を持たせるべき。鉄道とバスの利便性向上(黄)
19	45	田名部の商業地は再生であり、中央、大湊地域の商業地は発展ではないのか(青)
20	45	幹線道路の充実が第一(青)
21	45	職業安定所等が遠い。公共施設の集積化(青)
22	45	交通施設の路線、乗り継ぎ等の利便性の向上(青)
23	45	338号バイパス沿いの道の駅等の設置(青)
24	45	住宅地の環境向上による、コンパクトシティの形成について追加(青)
25	45	商業・行政業務エリアの範囲内には、未利用地が多いので、範囲を検討する。（縮小の方向）(緑)
26	その他	むつ中央地域は田名部川を挟んで地域の特色が違っていると感じる。田名部川以北であれば中央地区としても理解できる(黄)
27	その他	下北駅を降りた観光客をどのように誘導するのか明確になっていない(黄)

第6回陸奥の国のまちづくりワークショップでの意見 まとめ

() 内はグループ名

■むつ大湊地域について	
28	49 川内・脇野沢地区へのバス交通の玄関口が大湊駅となっているが、下北駅や田名部まで伸ばすべき(黄)
29	49 大湊地域は文教地区、閑静な住宅地との位置づけが重要(黄)
30	49 田名部の商業地は再生であり、中央、大湊地域の商業地は発展ではないのか(青)
31	49 名水(湧き水)があるので活かさないか(青)
32	49 市道でも幹線道路になりうる路線があるのではないかと。(海岸線の道路など)(緑)
33	その他 国道338号バイパス整備を前提に大湊駅周辺の整備は最低限とすべき(黄)
■むつ地域について	
34	52 テーマ「ゆとりある」→他の表現はないか(青)
35	52 自衛隊との連携について追加できないか(病院等を市民が使えるように)(青)
36	52 サークルなどの文化活動の活性化が必要(青)
■大畑地域について	
37	57 自然環境を維持し⇒維持保全し(黄)
38	58 大畑地域のテーマでは生活できる地域となっていない。山を育て、海を育て地域で生きていくという方向性(黄)
39	58 恐山などの観光資源を維持・保全ではなく活用する方向にすべき(黄)
40	58 通院などでバス交通が不便。市のコミュニティバスが必要(黄)
41	58 道の駅などの情報発信施設が不足(青)
42	58 国道279号沿いの適切な土地利用の誘導について追加(青)
43	58 水産加工業だけでなく木材加工業についても追加(青)
■川内・脇野沢地域について	
44	61 都市計画道路の整備の詳細な計画や方向性を記述したらどうか(緑)
45	61 国定公園などの観光レクリエーションが多いのでテーマに反映する(緑)
46	61 海中公園、野猿公園などの施設を追加する(緑)
47	61 水産業「なまこ」など特産品の発信等について追加(青)
48	61 かわうち湖の有効活用(治水)について追加(青)
49	61 特産品の加工業の活性化について追加(青)

◇第6章 実現化方策の検討

番号	ページ	ご意見等
50	64	(3)「新しい住宅地の整備」第3段階の「街並み景観づくりの誘導」は第2段階の前、もしくは同時ではないのか。(青)
51	70	歩道について、人が歩いたり、自転車で動いたりできる方策が必要(黄)
52	70	田名部地域などの駐車場について記載を追加すべき(黄)
53	70	県道に九艘泊脇野沢線を追加する(緑)
54	75	住民主体のまちづくりについて、継続的に住民と意見交換できるしくみとすべき(黄)
55	その他	実現できることに注力して記載すべき(黄)
56	その他	方策の優先順位などはないのか(青)
57	その他	方策に対する効果を示してはどうか。(事業仕分け対策)(青)

第6回陸奥の国のまちづくりワークショップでの意見 まとめ

()内はグループ名

◇都市計画マスタープラン素案全体について

番号	ページ	ご意見等
58	27	防災→防衛とする(緑)
59	29	「新たな医療施設の集積」の「新たな」を削除したことは正しくない。むつ市役所跡地、金谷公園に下北地域の中心となる高度医療施設、救急医療施設を位置づけるべき。むつ総合病院の機能拡張、ヘリポートなど(黄)
60	その他	整備します、改良しますという表現は市でできる部分と他の機関に働きかける部分を区別すべき(黄)
61	その他	財政が厳しいなかで、市の姿勢が見えてこない。どのようなまちになるのかわからない(黄)